

# 令和3年度 北海道地域活動振興協会事業実施報告

## 1 地域活動振興事業

### (1) 普及・啓発事業

#### ① 環境美化運動の推進

北海道クリーン作戦推進会議を構成する関係機関・団体と連携し、「ポイ捨てゼロの日」を設定して環境美化に向けた運動を推進しました。

#### ② 地域活動団体の表彰等

効果的な地域活動の推進を図るため、環境問題、青少年の健全育成や交通安全、健康増進等の活動を全道的に推進している団体等と連携し、相互に事業協賛などを実施しました。

また、北海道や関係機関が取り組む、まちづくりに関連する表彰に、継続して「北海道地域活動振興協会理事長賞」を提供するなど、各種事業を協賛・後援しました。

#### 【北海道地域活動振興協会理事長賞】

- ・「令和3年度守ろう美しい北海道！  
海ごみ・ポイ捨て防止大会」

(主催：北海道)

表 彰：「ごみの散乱防止などに関する  
ポスター及び標語の入賞者」

(北海道循環型社会推進課)

開催日：令和4年1月7日(金)

場 所：ホテルポールスター札幌



#### 【主な協賛・後援】

- ・全道青年大会（北海道青年団体協議会）
- ・「わが村は美しくー北海道」運動コンクール（北海道開発局）

ほか

### (2) 情報提供事業

#### ① 地域活動情報

協会の実施する事業概要や事業報告、助成金情報やイベント情報など地域活動に関する情報をホームページに掲載するとともに、ボランティア活動の助成団体を中心とした団体の活動を紹介しています。

道内のボランティア活動の促進を図るため、道民がボランティア活動に興味を持ち参加の契機となるよう、ジャンル別・地域別等の検索システムを搭載したホームページや

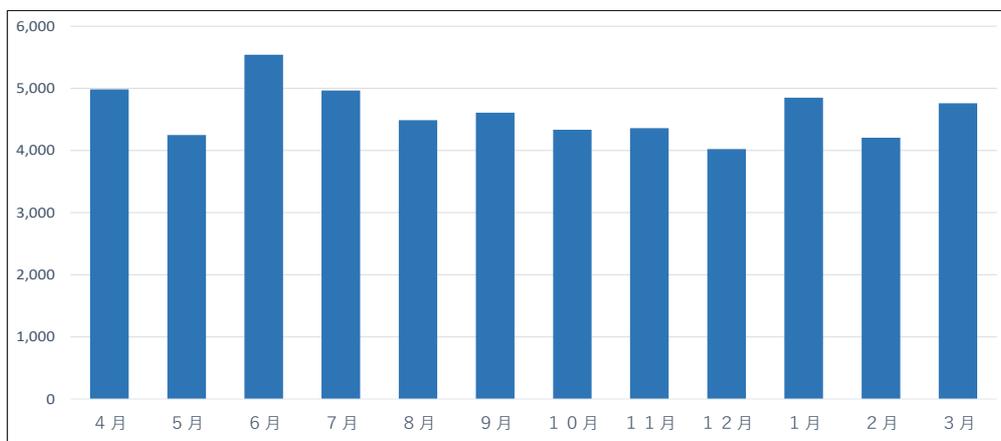
インターネット上でボランティアの募集情報の充実を図るため、機材整備・環境整備を行うとともに、ボランティア情報の収集・発信のため、団体等の登録・更新を進めました。

また、市町村・社会福祉協議会の賛助会員への定期的なメール配信及びSNS（フェイスブック）の活用により、協会事業やボランティア募集などの地域活動に関する情報の提供・収集を行いました。

【ホームページアクセス数】

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実績	4,982	4,247	5,539	4,963	4,487	4,607	4,332	4,357	4,023	4,850	4,204	4,757	55,348



② 機関紙等の発行

協会事業の概要や事業報告等を掲載した「北海道地域活動だより」を、助成事業の募集開始時期に合わせて発行し、市町村・関係団体・個人等、賛助会員を中心に配布しました。

なお、ホームページで機関紙の閲覧が可能であるとともに、機関紙にQRコードを掲載し、ホームページにアクセスできるリンク機能により、相互に情報の閲覧が可能となりました。

- ・7月発行：1,200部 (A4・4ページ)



### (3) 支援事業

#### ① 地域活動団体の支援

新しい時代にふさわしいネットワークづくりをめざし、将来まちづくりの中核となっ  
て活動する人材を育成するため、まちづくり推進活動支援事業として自発的・継続的に  
活動に取り組む団体に対し、活動費の一部を助成しました。

#### 【まちづくり推進活動支援事業】(14団体)

市町村名	団体名・事業名
札幌市	篠路歌舞伎保存会 「『歌舞伎の基礎知識』作製」
	NPO法人「飛んでけ!車いす」の会 「アフリカ留学生による国内留学体験」
	ピンクリボン in SAPPORO 「ピンクリボン in SAPPORO 2021」
	NPO法人 みみをすますプロジェクト 「ほようフレンズ北海道」
	もしも北海道 「もしも北海道・どさんこ防災塾」
	森の時間 SNOW HOKKAIDO 日本風呂敷文化〜包〜 「SAPPORO竹あかり・風呂敷フェスティバル&竹あかり制作とトークライブ」
恵庭市	NPO法人 まちづくりスポット恵み野 「市民ファシリテーション講座〜人と人とを繋ぐ協働のまちづくり事業」
石狩市	NPO法人 ひとまちつなぎ石狩 「中古本リサイクル市(ブックマーチ) 大人の朗読会」
函館市	NPO法人 ナルク函館(はまなす) 「コミュニティーナルクサロン迎賓館の運営事業」
滝川市	NPO法人 アートチャレンジ太郎吉蔵 「太郎吉蔵アートフェア」
砂川市	NPO法人 中空知成年後見センター 「後見人の意思決定支援のあり方を考える」
旭川市	NPO法人 旭川NPOサポートセンター 「生活困窮者を研修を通じて社会の受け手から担い手へ変える!」
美瑛町	美瑛町日本で最も美しい村づくり協議会 「住民参画事業」
釧路市	NPO法人 くしろ・わっと 「地域コミュニティ創出イベント開催事業」

## ② ボランティア活動の支援

### 【ボランティア活動支援事業】

ボランティア活動の実践団体に対して活動費の一部を助成しました。

・助成団体数：186団体

(圏域別内訳)

圏域	札幌市	道央圏	道北圏	道南圏	十勝圏	根釧圏	オホーツク圏	計
団体数	32	76	25	24	13	9	7	186

## (4) コミュニティ再生事業

地域における住民の自主・連帯・協働によるコミュニティ再生や、これらを担う人材を育成することを目的に、コミュニティやまちづくり活動、NPOなどの地域活動に関心のある方等を対象に講座等を開催しました。

### ① 東川町大雪山国立公園保護協会（東川町）



大雪山の自然・文化・歴史的価値を理解し、類稀なる貴重な資源を後世まで守り続けるとともに、持続可能な利活用、地域づくりに向けた取り組みを行うことを目的に、山岳地のし尿処理問題に精通し、課題に取り組んでいる専門家や山岳ガイドを招聘し、大雪山のトイレ事情や各地の取組事例、野生動植物との付き合い方など「大雪山を快適で楽しく利用するためのフォーラム」を開催した。



【共催】東川町大雪山国立公園保護協会

【会場】東川町：旭岳ビジターセンター

【講師】仲俣善雄氏

(山のトイレを考える会 事務局長)

鳥羽晃一氏

(日本山岳ガイド協会公認

山岳ガイド・スキーガイド)

【開催日】令和3年10月2日(土)

令和3年10月3日(日)

【参加人数】42名

## ② 一般社団法人いとのこ（函館市）



高校生の進路や悩みに対して、大学生を中心とする若者が対話を通じた学びや地域との関わりについて後押しをすることを目的に、若者の生き方をどのように受け止め、自分の人生に置き換えるかを考える「ワークショップ」と、進路や人間関係のなど様々な悩みを抱えた高校生が参加し大学生と向き合う「みらいナビ」を実施した。



【共 催】一般社団法人いとのこ

【会 場】わらじ荘、函館コミュニティプラザ

【ファシリテーター】

NPO法人いきたすのスタッフ等

【開催日】令和4年3月13日（日）

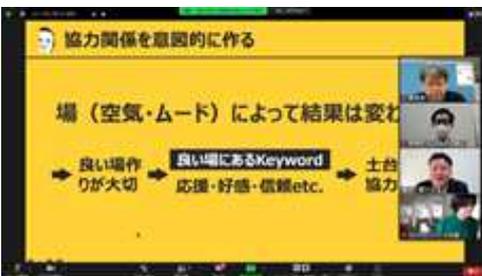
令和4年3月19日（土）

【参加人数】60名

## ③ 協働の地域づくり講演会（オンライン開催）



道内におけるさまざまな地域づくり活動をさらに発展・活性化させるため、活動に必要なコミュニケーションスキルの向上を図ることを目的に、「元気を生み出すコミュニケーション術」をテーマに協働の地域づくり講演会をオンラインで開催した。



【方 法】オンライン開催

【講 師】夏川立也氏

（コミュニケーション・プロデューサー／  
パワーコミュニケーション主宰）

【開催日】令和4年3月23日（水）

【参加人数】12名

## (5) 理事会・評議員会の開催

### ① 理事会

#### ア 第1回理事会（書面）

- ・決議日 令和3年5月21日（金）
- ・報告 理事長・常務理事の職務の執行状況報告
- ・議題 令和2年度事業報告（案）について  
令和2年度収支決算（案）について  
令和3年度第1回（定時）評議員会の開催について

#### イ 第2回理事会

- ・開催日 令和4年3月4日（金）
- ・場所 札幌市 かでの2・7 710会議室
- ・報告 理事長・常務理事の職務の執行状況報告
- ・協議 定款の変更について
- ・議題 令和4年度地域活動振興事業計画（案）について  
令和4年度収支予算（案）について  
令和3年度第2回評議員会の開催について

### ② 評議員会

#### ア 第1回評議員会（書面）

- ・決議日 令和3年6月15日（火）
- ・議題 令和2年度事業報告（案）について  
令和2年度収支決算（案）について  
評議員の選任について

#### イ 第2回評議員会

- ・開催日 令和4年3月22日（火）
- ・場所 札幌市 かでの2・7 710会議室
- ・議題 令和4年度地域活動振興事業計画（案）について  
令和4年度収支予算（案）について  
定款の変更について

## 2 北海道立市民活動促進センター事業

北海道の市民活動を促進するため、相談対応、情報の収集・提供、学習機会の提供、人材の育成事業、必要な調査研究事業などを実施し、市民活動を実践している方や市民活動を始めようとする方などが、いつでも、誰でも利用しやすく、また、愛着をもって利用できるよう、市民活動促進センター（以下「センター」といいます。）の管理運営を行いました。

### （1）相談事業

相談員3名を配置し、職員とともに市民活動に関する各種相談に対応しました。

また、オンラインによる対応を開始した他、会計・税務に関することなど専門的知識が必要となる相談については、それぞれ税理士の専門家に意見を求め対応しました。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	21	10	21	20	5	6	10	13	9	8	23	21	167

### （2）情報提供事業

#### ① インターネットにおける情報提供

スマートフォンやタブレット端末からも見やすく使いやすいものとなるよう、ホームページの改修を行いました。

ホームページに掲載している北海道市民活動団体情報提供システム、イベントカレンダーなどにより市民活動団体の情報を発信する他、掲載されている道内NPO法人の事業報告書・活動計算書などの閲覧書類データを随時更新し内容の充実に努めました。

また、コロナ禍における市民活動団体への支援策、施設利用に関するご案内、助成金に関する情報、センターが主催する各種講座等のご案内など、市民活動やセンターに関する最新情報の提供に努めました。

北海道市民活動団体情報提供システムに登録している市民活動団体で、メールアドレス登録がある団体については、メールによる情報提供を行いました。

#### ② 図書等の充実

市民活動の参考書として、市民活動に関する刊行物を購入しました。

#### ③ 広報活動

センターパンフレット「北海道立市民活動促進センター」を作成し、市町村、各振興局、道内の中間支援組織等に送付したほか、センターが主催する講座等の受講者や初めて来所された方々に配布し、センターの施設概要や機能、利用等について周知しました。

また、日本語ボランティア団体が定期的に利用していることにより、外国人の利用者も多いことから、英語、中国語、韓国語、ロシア語のパンフレットも備えています。

情報紙「市民活動情報」は、市民活動の促進に役立つ情報やイベント情報などを主体に7月、11月、3月の年3回発行し、各振興局、市町村、道内外の中間支援組織等に配布しました。（1回4,000部）

#### ④ 施設連携

センターと「かでの2・7」内の道立女性プラザ及び道立生涯学習推進センターの共催で利用促進事業を行いました。

- ・3施設紹介パネル展：2021年11月9日（火）～2021年11月13日（土）
- ・DVD上映会：新型コロナウイルス感染症の拡大により中止

#### ⑤ 利用者満足度調査

サービス向上や使いやすいセンター運営とするため、利用者の満足度を把握するアンケート調査を実施しました。

- ・調査実施期間：2021年10月1日（金）～2021年11月15日（月）
- ・調査票回収数：119件

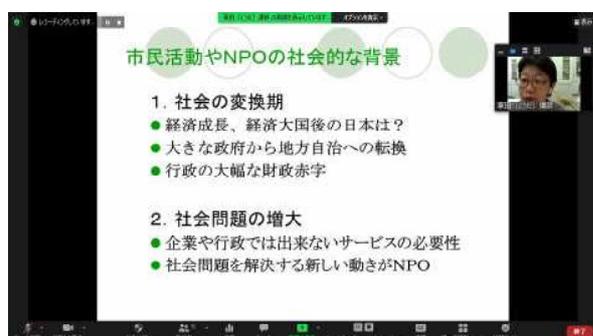
### (3) 学習機会の提供事業

学習機会を提供する事業の実施にあたっては、市民活動に関心のある方を対象に、市民活動の基礎的知識の習得と市民活動の実例に触れる講座と位置づけ、市民活動への参加のきっかけづくりを目的に実施しました。

また、市民活動団体の育成を図り、市民活動の促進に資するため、市民活動団体と協力した講座も開催しました。

#### ① NPO基礎講座（2回開催オンライン、参加人数17名）

コミュニティづくりやボランティア活動、NPOなどの市民活動に関心のある方、特定非営利活動法人（NPO法人）の設立を考えている人を対象に、NPOとNPO法人の基礎知識、NPO法人設立に必要な手続き及び書類作成に関する知識の習得を図ることを目的に開催しました。



#### 【開催日・参加人数】

開催日		参加人数
令和3年	10月18日（月）	9名
令和4年	2月24日（木）	8名
計		17名

#### 【内容】

- ・講義：  
「市民活動の基礎知識」  
「NPO法人設立するための要件や  
手続きについて」
- ・講師：東田秀美氏  
（NPO法人旧小熊邸倶楽部理事長）

② 公募企画講座（5回開催、参加人数211名）

コミュニティづくりやボランティア活動、NPOなどの市民活動を広く一般に理解していただくことや、市民活動を促進することを目的とした講座やパネル展、展示会などの企画を公募し、採択した市民活動団体と共催で実施しました。



■ 「災害を乗り越え支え合う街へ

ひがし北海道防災スクール2021」

開催日：令和3年10月16日（土）

開催場所：釧路市男女平等参画センター

共催団体：ひがし北海道市民防災サポート

参加人数：26名（うちオンライン6名）

内容：災害対策の必要性を近年相次ぐ災害から紐解き、ハザードマップの確認や家族との減災計画の作り方を普及・啓発する。

- ・「災害から命を守るあなたの行動」

- ・「災害時の支え合いに市民のつながりを」

講師：辻川実氏

（防災アドバイザー北海道 代表）

- ・「グリーンケア ところへの寄り添い」

講師：八村弘英氏（弘宣寺前住職）

- ・「北海道の災害支援の実例」

講師：本田綾子氏

（一般社団法人WellbeDesign）

■ 「2021年度防災に関する意見交換会「三者連携を考える」／2021年度全道中間支援組織研修会「防災教育を考える」

開催日：令和3年10月29日（金）

開催場所：旭川市市民活動交流センターCoCoDe

共催団体：NPO法人旭川NPOサポートセンター

参加人数：69名（うちオンライン17名）

内容：大規模災害が頻発し、防災／減災に関する市民の意識が高まる中、近年注目されている「三者連携」を考えるために開催する。

- ・「2021年度防災に関する意見交換会」

講師：旭川市防災安全部

旭川市社会福祉協議会災害ボランティアセンター

北の国災害サポートチーム

- ・「2021年度全道中間支援組織研修会」

講師：環境地図教育研究会





■ 「ペットの病気セミナー「猫のFIP（猫伝染性腹膜炎）」 vol.1」

開催日：令和3年11月14日（日）

開催場所：北海道獣医師会館会議室

共催団体：NPO法人ニャン友ねっとわーく北海道

参加人数：18名

内容：ペットを飼う方が増える中、猫の病気について学ぶことで、最後まで飼育をする飼い主責任について学んでいく。

- 病気になり患した猫の特徴と治療で得た情報の共有

講師：勝田珠美氏

（NPO法人ニャン友ねっとわーく北海道理事長）

- FIPの発症、感染増加のメカニズム、管理方法等

講師：小木曾正和氏（南郷動物病院院長）



■ 「命を守る一枚の風呂敷 防災風呂敷講座」

開催日：令和3年12月20日（月）21日（火）

開催場所：札幌市民芸術プラザSCARTS1.2

共催団体：（一社）日本風呂敷文化協会

参加人数：85名

内容：災害に備え、身近な風呂敷を使って防災や災害時に役立つ活用法を学び、災害に負けない人・まち・地域づくりを学んでいく。

- 「防災風呂敷講座」



■ 「一緒に踊って君もヒーローだ！

道産子ヒーローソラドラゴンの

おーちゃんドラゴンめかくしソーラン体験会」

開催日：令和4年2月5日（土）

開催場所：エルプラザ 音楽室2

共催団体：道産子ヒーロープロジェクト

参加人数：13名

内容：全盲の写真家おーちゃんがどうして写真や踊りをするのできるのかを体験から学び、思いやる心や想像する力を育むために開催する。

- 写真紹介
- めかくし踊り体験
- 質疑応答

③ 市民活動ステップアップ講座（3回開催、参加人数289名）

様々な地域課題の解決や市民活動関係者・職員等のスキルアップを図ることを目的に、中間支援組織との連携を図り、協働促進や新たなコミュニティなどをテーマとした講座を開催しました。



■ 「2021年度中間支援組織研修会

～非営利団体の事業の承継について～

開催日：令和3年10月30日（土）

開催場所：旭川市市民活動交流センターCoCoDe

共催団体：NPO法人旭川NPOサポートセンター

参加人数：30名（うちオンライン6名）

内容：スタッフの高齢化、担い手不足、経営基盤が脆弱などの理由で事業継続が困難になっている団体が多く、相談を受ける事例が増えている。そこで、中間支援組織の職員を対象に、視野を広げて相談に対応することを目的として開催する。

・講演 「発展的解散の事例紹介」

講師：高木光晴氏

（黒松内ぶなの森自然学校）

・講演 「NPO法人の事業継続（継承）を（株）で実現」

講師：谷井貞夫氏

（NPO法人北見NPOサポートセンター）

・意見交換



■ 「しごとBAR」

開催日：令和3年8月～令和4年3月（約月1回）

開催場所：JUNCTION（島松）・オンライン配信

共催団体：NPO法人まちづくりスポット恵み野

参加人数：248名（うちオンライン178名）

内容：まちの人に刺激とつながりを生むことを目的に、さまざまな職業の人が、1日限定で形式上のマスターになり、参加者を迎え語り合い交流することを目的として開催する。

語り手

・村上智彦氏（宮大工、建築家）

・奴田原文雄氏（ラリードライバー）

・白崎亜紀子氏（ラジオパーソナリティ）

・鷲尾充報氏（Do! Kids Lab 主宰）

・石上一美氏（NPO法人おはな代表理事）

・渡邊匠氏（恵庭リトルシニア監督）

・本多大輔氏（つきがたdesign代表）





■ 「小規模多機能自治から学ぶ

地域福祉推進のための行動計画づくり」

開催日：令和4年3月27日（日）

開催場所：北見芸術文化ホール

共催団体：NPO法人北見NPOサポートセンター

参加人数：11名

内容：アフターコロナの地域福祉を担う組織、体制の在り方を地域住民、NPO、企業・団体、行政等の協働や連携の在り方を学び、地域福祉を推進し、持続可能な地域づくりをめざして開催する。

- ・講演 「自治を回復し、まち・むらの課題を、まちむらの力で解決するために」

講師：川北秀人氏

（IIHOE[人と組織と地球のための

国際研究所] 代表者)

(4) 人材の育成に関する業務

少子・高齢化社会が進み、地域社会の人口の構成が大きく変わる中で、地域課題は多種多様になり、地域のNPO法人及びNPOの各種相談にあたっている市民活動中間支援組織等の役割が大きくなることが想定されます。道内の市民活動を促進するためには、中間支援組織等の連携や適切な助言が必要となることから、市民活動推進アドバイザーを委嘱し助言等にあたるほか、スキル向上のための講座を開催しました。

① 市民活動推進アドバイザーの委嘱

道内の市民活動中間支援等のスタッフを対象に市民活動推進アドバイザーを委嘱し、地域内のNPO法人設立や組織運営等に関する相談にあたり道内の市民活動の促進に努めました。

- ・委嘱した市民活動推進アドバイザー

氏名	中間支援組織等名
柴田 由香	(公財) さっぽろ青少年女性活動協会 (札幌市市民活動サポートセンター)
松田 萌	(一社) ちとせタウンネット (千歳市民活動交流センター ミナクール)
上野 かおり	NPO法人まちづくりスポット恵み野 (まちづくりスポット恵み野)
田古嶋 直樹	NPO法人旭川NPOサポートセンター (旭川市市民活動交流センターCoCoDe)
菊池 若菜	NPO法人くしろ・わっと (釧路市民活動センターわっと)
深井 咲良	NPO法人みなと計画
遠藤 千尋	NPO法人北海道NPOサポートセンター (北海道NPOサポートセンター)
内藤 圭子	NPO法人ココ・カラ

② 市民活動スタッフ養成講座（8回オンライン開催、参加人数132名）

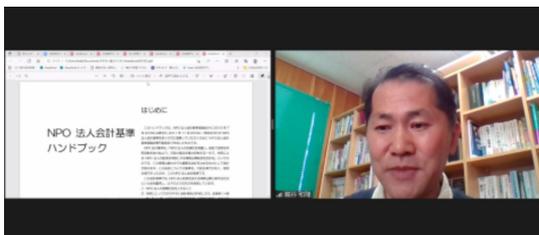
市民活動推進アドバイザー及び中間支援組織スタッフ、市民活動団体スタッフを対象に、行政や市民活動団体の課題やニーズを踏まえ、NPOの基礎と実務、組織マネジメントなどをテーマとする研修会を開催し、市民活動に従事する職員の能力向上を図るため、幅広いプログラムを行い、質の高い人材育成に取り組みました。



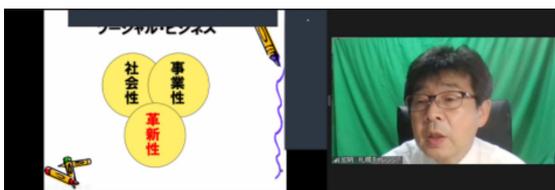
- 令和3年8月4日（水）・11日（水）  
参加人数：13名／13名 計26名
- ・「会議の進め方（前編）」
- ・「会議の進め方（後編）」  
講師：宮本 奏氏  
（NPOファシリテーションきたのわ）  
内容：会議の観察、進行にチャレンジ



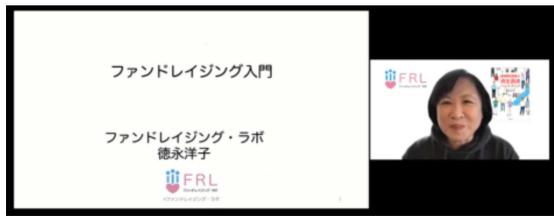
- 令和3年9月17日（金）  
参加人数：15名
- ・「広報・コミュニケーションデザイン」  
講師：吉田 知津子氏  
（NPO法人沖縄NGOセンター理事）  
内容：伝わる原理、広報はたくさんの人に伝えようとするとならなくなる。6つのDon、広報の手段



- 令和3年10月7日（木）  
参加人数：18名
- ・「NPOの会計」  
講師：瀧谷 和隆氏  
（税理士、NPO法人APIジャパン理事長）  
内容：NPO法人の目的と会計の役割、会計基準、貸借対照表の公告、収支決算書と活動計算書、6つのチェックポイント



- 令和3年10月26日（火）  
参加人数：12名
- ・「企業との協働」  
講師：加納 尚明氏  
（NPO法人札幌チャレンジド理事長）  
内容：企業の動向、企業と一緒に考える視点、連携成功NPOのポイント、SDGsについて、企業はなぜ社会貢献活動を行うのか、企業への提案ワークショップ



■ 令和3年11月16日（火）

参加人数：17名

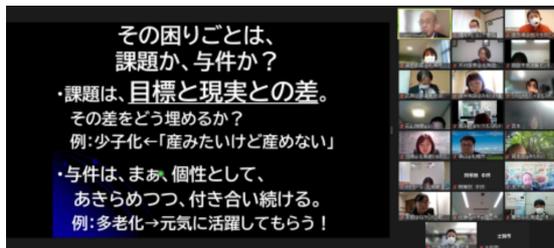
- ・「アフターコロナのファンドレイジング  
～寄付・会費・助成金～」

講師：徳永洋子氏

（ファンドレイジング・ラボ／

日本ファンドレイジング協会理事）

内容：助成金はネット情報戦、オンライン申請、助成金は「消費」ではなく「投資」として活用する、ファンドレイジングの意義＝共感の輪を広げて問題解決の促進、資金提供することの意義＝直接活動できなくても「思い」と「お金」を託す、善意の資金



■ 令和3年12月16日（木）・17日（金）

参加人数：21名／23名 計44名

- ・「基本編 活動と組織の基礎を再確認する」
- ・「応用編 地域の持続可能性を守り、高めるために  
～小規模多機能自治の基礎～」

講師：川北秀人氏

（IHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者・  
ソシオ・マネジメント編集発行人）

内容：COVID-19は「新たな課題の原因」ではなく、「既存の課題の加速器・レンズ」、今までの活動のオンライン化、人とインフラの「2つの高齢化」、2020年の北海道は？、支援センターが持つべき7つのチカラ「相談対応力」「調査・情報収集力」「編集・発信力」「コーディネート／ネットワーク力」「資源提供力」「内部の人材育成力」「政策提言力」

■ 市民活動スタッフ養成講座の参加者のご意見・感想等のまとめ

- ・ 講座の日程について

オンラインでの講座のため、一部時間が長いという指摘がありました。リアルでの会場ではない分の違いから来るものと思われます。

- ・ 講座のテーマについて

どの講座においても概ね高評価でした。しかし、学びたいテーマでは「会員拡大」、「ボランティアのマネジメント」、「行政との協働」、「助成金申請書の書

き方」など、ヒト・モノ・カネという市民活動で不足しがちなものに関する講座が期待されています。また、各地域の市民活動支援センターへの見学を希望する声もありました。

- オンライン講座について

遠く離れた地域からでも参加できるので、今まで参加できなかった人でも参加できることが一番の効果だと感じられています。一方で、対面による他組織とのつながりを求める声も多く、コロナ禍が収束した後の検討事項となります。

- 来年度以降に向けて

コロナ禍での開催のため、多くがオンラインによる講座実施となりました。来年度は、テーマや内容により、参加者を集めた対面での講座開催、オンラインでの講座開催を検討し、講師や参加者同士がコミュニケーションをとりやすい環境作りを目指します。

など

③ 中間支援組織等への支援（5組織支援、参加人数144名）

地域の市民活動の促進を図るため、道内の中間支援組織等が主催する講座等に対して、経費の一部を負担し支援に努めました。

- NPO法人旭川NPOサポートセンター（旭川市）  
開催日：令和3年12月11日（土）  
場 所：旭川市市民活動交流センター CoCoDe  
事業名：「脱炭素社会に向けてのメッセージイベント「クリスマスキャンドル  
ナイト」」  
参加者：60名
  
- NPO法人くしろ・わっと（釧路市）  
開催日：令和4年1月29日（土）  
場 所：釧路市民活動センターわっと 会議室3  
事業名：「広報誌作成の基本ルールを学ぼう！」  
参加者：5名
  
- NPO法人NPOサポートはこだて（函館市）  
開催日：令和4年2月10日（木）  
場 所：函館市地域交流まちづくりセンター 多目的室  
事業名：「NPOの人材育成の仕組みを学ぶ」  
参加者：12名
  
- NPOココ・カラ（安平町）  
開催日：令和4年3月6日（日）  
場 所：安平町 食品加工研究センター  
事業名：「安平町の食材を美味しく食べよう」  
参加者：10名
  
- NPO法人まちづくりスポット恵み野（恵庭市）  
開催日：令和4年3月25日（金）  
場 所：恵庭市多目的スペース JUNCTION、恵庭市立図書館  
事業名：「“ところが豊かになる110冊” で、絵本を中心にしたコミュニティ  
づくり」  
参加者：57名

④ 中間支援組織等ネットワーク促進（5回：74名）

道内の中間支援組織スタッフや市民活動団体のスタッフが交流できる場を設け、コミュニケーションを図り、活動団体のネットワークづくりの促進に努めた。

- ・開催日：令和3年10月30日（土）全道中間支援組織研修会（旭川市）  
11団体30名

（以下、オンライン開催）

令和4年1月18日（火） 参加者9名

令和4年2月22日（火） 参加者10名

令和4年2月26日（土） 座談会「フードバンクについて」  
参加者15名

令和4年3月16日（水） 参加者10名

- ・内 容：非営利団体の事業の承継について学習・情報交換・共有  
各センターや団体の活動・事業紹介  
コロナ禍におけるセンターや団体運営についての情報交換・共有  
座談会の開催「フードバンクについて」学習

（5）調査研究事業

テ ー マ：市町村の市民活動や町内会・自治会の担当窓口調査

NPO法人をはじめとした市民活動団体の協働先の一つである自治体の市民活動担当課及び町内会・自治会担当課の連絡先を調査・発信することで、北海道立市民活動促進センターや市民活動団体、それを支援する中間支援組織と市町村との連携を促進させることを目的として実施しました。

対 象：北海道179市町村（回答数：111市町村）

（6）地域住民との協働環境づくりに関する業務

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、例年、対面で開催していた意見交換会を見送り、主に電話による聞き取りを行うことで、利用者の要望やコロナ禍での活動状況などを把握し、今後の運営に取り組んでいきます。

① 構 成

構成については利用団体の中から、定期的に利用されている団体から選定しました。

- ・ 令和3年12月21日（火）

選定した市民活動団体	3団体
（日本語の会SORA HIWA（北海道国際女性協会） ガールスカウト北海道連盟）	

## ② 要望等

- ・利用人数制限（定数半減）の解除はいつ頃か？  
⇒制限緩和について（11月以降）検討を進めパーティションなどの準備はしていたが、オミクロン株の発生によって見通しが立たない状態となってしまったので、引き続き利用人数制限は続けることを伝え理解を得た。
- ・センター内の飲食についてはどうか？  
⇒現時点では許可できないので、かでの2・7内の飲食店等を利用していただくよう説明した。
- ・継続的（長期）にセンターのスペースや機材を使いたい  
⇒当面は引き続きご利用いただけること、また、使用できる機材（プロジェクター等）について説明した。
- ・コロナ禍での利用について、引き続きご理解ご協力をお願いするとともに、利用人数制限等に関する丁寧な説明に努め、迅速にお知らせすることを伝えた。

## (7) 施設利用業務（管理業務実施状況）

### ① 指定管理業務の基本的な運営方針に基づく指定管理業務の実施状況

#### ア 開館日及び開館時間

(ア) 開館日：年末・年始（12月29日～1月3日）を除く日

北海道立道民活動センター「かでの2・7」 休館日（5月4日・5日）

ゴールデンウィーク特別対策による時間短縮開館

（4月24日～5月7日）

同追加対策による休館（5月8日～）

まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言による休館①

（5月9日～7月11日）

夏の再拡大防止特別対策による休館（7月22日～8月1日）

まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言による休館②

（8月2日～9月30日）

※いずれの休館時も相談業務は対応

(イ) 開館時間：平日 午前9時～午後9時

土・日曜日、祝日 午前9時～午後6時

#### イ 各コーナーの状況（利用人数制限）

交流コーナー：予約6コーナー、フリー2コーナーを市民団体の打ち合わせや会議、作業などに利用いただくと共に、無料Wi-Fiを整備し提供しました。

情報コーナー：パソコン2台を設置し、情報の収集や資料作成などに利用いただきました。

作業コーナー：印刷機、丁合機、裁断機を備え、市民活動の資料作成などに貸し出すと共に、作業に支障をきたさないよう機材の保守に努めました。

## ウ その他

受付にはAED（自動体外式除細動器）や老眼鏡、外国語のパンフレット（英語、中国語、韓国語、ロシア語）を設置し、高齢者、障害者、外国人への配慮をするとともに、交流コーナーにはメモ用紙、ホワイトボードなどを備え、利用しやすく効果的な施設運営に努めました。

新型コロナウイルス感染症対策として、衛生用品の設置や利用者への検温の実施、利用人数の制限、利用確認カードによる利用者の把握に努めました。

## ② 組織体制、人員配置、研修等の実績

### ア 組織体制及び人員の配置

職員3名、臨時職員等5名（うち市民活動相談員3名）の計8名体制で、受付窓口には常時2名を配置し、交流コーナー等の受付や利用案内及び市民活動相談、印刷機等の設備のトラブル対応など、スムーズな対応を行いました。

センターの運営については、毎月1回定例会議を開催し、センター運営についての事業進捗状況などを共有するほか、市民活動に関する相談については、実際の相談事例を基に、相談対応に対するレベルアップを図りました。

#### 職員および相談員の体制

役職名	人数	摘 要
センター所長	1名	
職員	2名	（1名相談員）
相談員	2名	市民活動団体所属
臨時職員	3名	事務補助
計	8名	

### イ 職員研修

職員の資質の向上を図るため、職員研修会を開催するほか、市民活動団体が主催する講座等に参加しました。なお、研修内容については、直近のセンター職員定例会議において参加者が報告し、その情報について共有を図っています。

講座名等	開催日	参加人数	主催者・場所
災害を乗り越え支え合う街へ ひがし北海道防災スクール2021	令和3年 10月 16日（土）	1名	ひがし北海道市民防災サポート 釧路市男女平等参画センター 「ふらっと」
2021年度中間支援組織研修会～非営利団体の事業の承継について～	令和3年 10月 30日（土）	3名	旭川NPOサポートセンター 旭川市市民活動交流センター CoCoDe
小規模多機能自治から学ぶ地域福祉推進のための行動計画づくり	令和4年 3月 27日（日）	2名	北見NPOサポートセンター 北見芸術文化ホール
計		6名	

③ 施設の利用状況

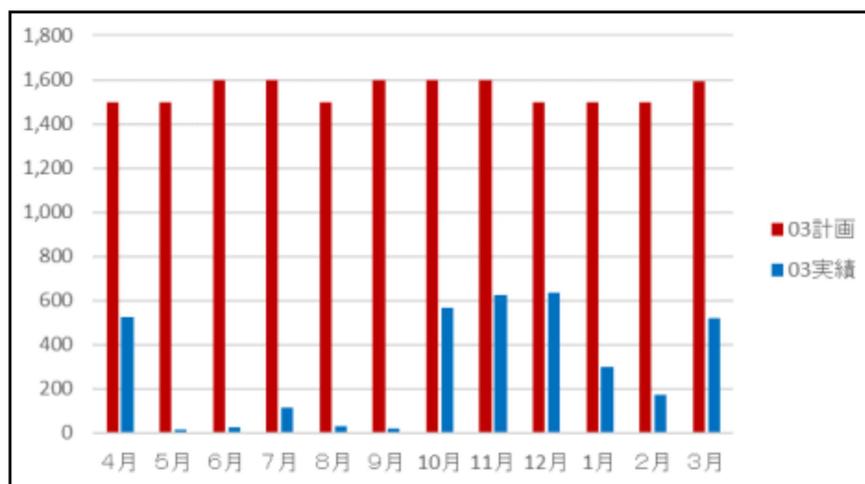
センターの利用状況については次のとおりです。

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談 コーナー	RO2	22	9	23	18	15	11	7	8	9	13	18	30	183
	RO3	21	10	21	20	5	6	10	13	9	8	23	21	167
交流 コーナー	RO2	126	0	419	428	266	531	511	237	82	113	110	226	3,049
	RO3	361	0	0	46	0	0	434	499	375	143	95	165	2,118
情報 コーナー	RO2	63	0	94	82	54	111	92	72	60	76	90	129	923
	RO3	78	4	2	28	0	1	53	70	59	25	18	41	379
作業室	RO2	18	0	48	36	41	36	48	29	40	30	39	61	426
	RO3	62	0	0	21	0	0	33	26	25	21	17	34	239
講座 参加者	RO2	0	0	0	0	13	14	226	0	0	0	440	31	724
	RO3	0	0	0	0	26	15	39	17	169	103	21	259	649
施設 利用者 計	RO2	229	9	584	564	389	703	884	346	191	232	697	477	5,305
	目標	1,500	1,500	1,600	1,600	1,500	1,600	1,600	1,600	1,500	1,500	1,500	1,590	18,590
	RO3	<b>522</b>	<b>14</b>	<b>23</b>	<b>115</b>	<b>31</b>	<b>22</b>	<b>569</b>	<b>625</b>	<b>637</b>	<b>300</b>	<b>174</b>	<b>520</b>	<b>3,552</b>
HP アクセス 数	RO2	3,681	4,996	4,139	4,143	4,196	3,760	3,372	3,712	3,920	2,998	3,237	4,087	46,241
	目標	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,250	51,550
	RO3	<b>5,471</b>	<b>4,741</b>	<b>5,010</b>	<b>5,824</b>	<b>5,528</b>	<b>4,753</b>	<b>4,848</b>	<b>4,768</b>	<b>4,927</b>	<b>4,333</b>	<b>4,651</b>	<b>5,376</b>	<b>60,230</b>

ア 施設利用者数〔目標値 18,590 人、実績 3,552 人、達成率 19.1 %〕

目標値より 15,038 人下回る結果となりました。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
03 計画	1,500	1,500	1,600	1,600	1,500	1,600	1,600	1,600	1,500	1,500	1,500	1,590	18,590
03 実績	<b>522</b>	<b>14</b>	<b>23</b>	<b>115</b>	<b>31</b>	<b>22</b>	<b>569</b>	<b>625</b>	<b>637</b>	<b>300</b>	<b>174</b>	<b>520</b>	<b>3,552</b>



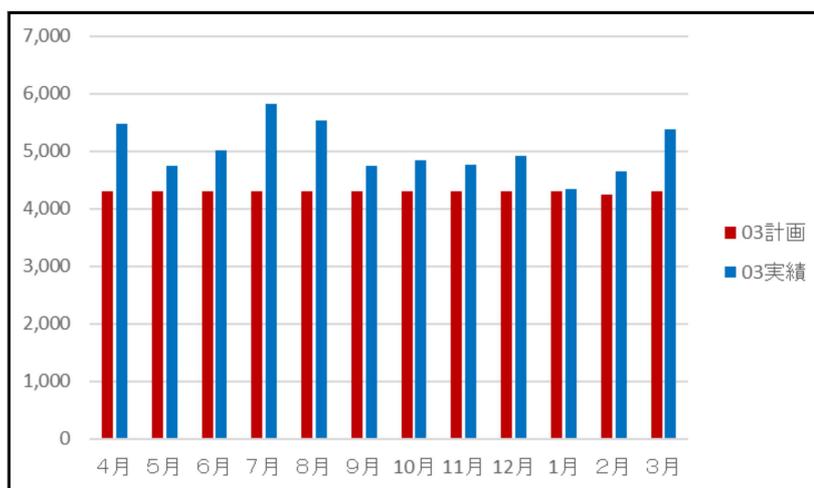
・ 前年度との比較

区 分	令和3年度 (a)	令和2年度 (b)	差 (a) - (b)	率 (%)	備 考
相談コーナー	167	183	△ 16	91.3%	オンライン対応開始
交流コーナー	2,118	3,049	△ 931	39.5%	利用人数制限
情報コーナー	379	923	△ 544	41.1%	
作 業 室	239	426	△ 187	56.1%	利用人数制限
講座参加者	649	724	△ 75	89.6%	
計	3,552	5,305	△ 1,753	67.0%	

イ ホームページアクセス数〔目標値 51,550 件、実績 60,230 件、達成率 116.8%〕

目標値より 8,680 件上回る結果となりました。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
03計画	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,250	4,300	51,550
03実績	5,471	4,741	5,010	5,824	5,528	4,753	4,848	4,768	4,927	4,333	4,651	5,376	60,230



ウ 講座等受講者数〔目標値 420 人、実績 649 人、達成率 154.5 %〕

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
03計画	0	0	0	40	40	90	40	65	50	20	25	50	420
03実績	0	0	0	0	26	15	39	17	169	103	21	259	649
基礎講座							9				8		17
公募企画									95	103	13		211
ステップアップ									30			259	289
スタッフ養成					26	15	30	17	44				132